

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度		科目名	インテリアスタイリスト実習2	
科目基礎情報						
開設学科	インテリアデザイン科		コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	選択	時間数	120時間
単位数	4単位				授業形態	実習
教科書/教材	課題毎に資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。					
担当教員情報						
担当教員	林久喜			実務経験の有無・職種	有・インテリアデザイナー	
学習目的						
テーマを把握し、調査・設定・コンセプト・空間構成を行い、プレゼンボードを作成し発表することで、イメージを形にする基本的な知識や技術を習得することがねらいである。						
到達目標						
インテリアスタイリストの課題を通じ、企画～設計～プレゼンの流れを理解・表現できることが目標である。						
教育方法等						
授業概要	素材やエレメントの知識を習得し、課題制作を通して、顧客への提案力を身につける実習科目である。この授業では個人ワーク主体で課題制作を行う。					
注意点	遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。課題は締切厳守。全ての課題を提出で合格とする。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることが出来ない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	課題技術	40%	課題の表現技術を総合的に評価する			
	課題内容	40%	課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する			
	プレゼンテーション	10%	課題の発表技術、内容について評価する			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容		各回の到達目標			
1回	ガイダンス、企業研究		産学連携課題に取り組み、業界理解をさらに深めることが出来るようになる			
2回	ターゲット、テーマ、コンセプト		他者の意見を参考に、検証、改善策を提案することが出来るようになる			
3回	イメージカラーージュ、必要アイテム選定		社会、企業の問題点を調べ、まとめることが出来るようになる			
4回	プラン作成、コンセプト考案		課題に合わせたプランニング・コンセプトの設定が出来るようになる			
5回	店舗見学		展示会・ショールーム・ショップ見学からメーカー・業種の理解を深め、自らの課題に応用出来るようになる			
6回	プランニング、商品選定		課題に合わせたプランニング・商品選定が出来るようになる			
7回	プランニング、イメージパース		自分の意図が伝わるイメージパースが描けるようになる			
8回	中間プレゼン資料作成		自分の意図が伝わるプレゼンテーションボードが出来るようになる			
9回	中間プレゼンテーション		自分の意図が伝わるプレゼンテーションが出来るようになる			
10回	空間表現（3D、パース、模型）		課題に合わせた空間表現方法（3D、パース、模型）を選び、作成することが出来るようになる			
11回	商品リスト、見積		コスト管理し、予算に合わせた商品を選定出来るようになる			
12回	ボードレイアウト		インテリアスタイリストの課題を制作し、課題に合ったボードにまとめることが出来るようになる			
13回	ボードレイアウト		インテリアスタイリストの課題を制作し、課題に合ったボードにまとめることが出来るようになる			
14回	最終プレゼンテーション		人を惹きつけるプレゼンテーションが出来るようになる			
15回	授業のまとめ		課題を通じ、企画～設計～プレゼンの流れを理解・表現出来るようになる			